

立佞武多製作事業助成



令和3年度立佞部多「敬愛の士 朝日行安」

生徒の活動・研究助成



吹奏楽部 定期演奏会



理数科 サイエンスリサーチプロジェクト

施設・設備の充実



令和元年度弓道場竣工(創立110周年記念事業)



理数科 課題研究発表会

その他の事業
(主なもの)

- 五高会館のエアコン設置
- 野球場の整備
- 全国大会・全国定通大会への助成
- 創立120周年記念事業への補助(積立)

一般財団法人 青森県立五所川原高等学校後援会

Q & A



(令和4年度版)

一般財団法人青森県立五所川原高等学校後援会

Q&A

Q1

一般財団法人青森県立五所川原高等学校後援会（以下「一般財団法人」）は、いつ設立されましたか？

A1 昭和62年4月です。

Q2

基本財産はどの位ですか？

A2 1,600万円です。（この財産は、銀行に預金されております。）

Q3

入学時に納入する金額はいくらですか？

A3 一般財団法人設立当初は、基本財産の果実（利息）によって各種の事業を推進していく予定でしたが、金利の低下等により困難になってきたため、保護者の皆様のご了解をいただき、入学時に10,000円、年間に13,600円を寄付していただいております。一般財団法人は、寄付行為によって成り立つ団体であることをご理解くださり、ご協力をお願いします。

Q4

一般財団法人設立の目的は何ですか？

A4 この法人は青森県立五所川原高等学校の施設・設備の整備、生徒の育英・奨学並びに生徒・教職員の学習・研究助成及び福利厚生を図ることを目的としています。

Q5

目的を達成するために、どんな事業を行っていますか？

A5 次の4項目についての事業を行っています。
(1) 本校の施設・設備の整備及び部活動の振興・支援
(2) 生徒・教職員の学習・研究及び学校行事等の支援
(3) 生徒の育英・奨学
(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

Q6

具体的に事業の内容を教えてください。

A6 Q5の(1)～(4)について、次のような事業を行っています。

- (1) 部活動への助成として、令和3年度は野球部の練習用ネット、サッカー一部のユニフォーム、書道部の額等購入のための助成をしました。
- (2) 毎年進路対策事業への助成、立佞武多制作助成を行っています。
- (3) 財団設立当初から奨学事業として、毎年在校生や大学進学者への奨学金給付を行っています。
- (4) 創立周年事業及び当該事業に向けた積立を行っています。

進学奨学生の声

この度は奨学金を給付して下さい、本当にありがとうございます。私は今、自宅から2時間ほどかけて毎日大学に通っております。初めて体験することが多く慣れないことばかりですが、私なりに精一杯頑張っています。また、休み時間や移動時間、休日には同学部の友人らとよく交流し、大変充実した大学生活を過ごしております。

私は将来、学芸員として伝統芸能や文化を研究、保護、活用し、より多くの人々に知ってもらえるよう、勉学に励みたいと考えています。最後になりますが、この度は誠にありがとうございました。

令和3年4月

この度は奨学金を給付して下さい、本当にありがとうございます。私は今、宮城県で一人暮らしをしています。新型コロナウイルス感染拡大のため、入学式は延期になってしまいました。残念ではありますが、また初めてのことばかりで不安や戸惑いはありますが、資格取得のため、努力を積み重ね一生懸命頑張ります。

私は将来、理学療法士として一人でも多くの患者さんを笑顔にできる医療従事者になりたいと考えています。一人暮らしをして、今の自分があるのは周りの人がいてこそだと実感しています。この気持ちを忘れず、感謝しながら夢に向かって精進して参ります。

最後になりますが、この度は本当にありがとうございました。

令和3年4月

◆一般財団法人青森県立五所川原高等学校後援会の内容については、五所川原高等学校のホームページに詳しく掲載してありますのでご覧下さい。